

平成23年5月6日

各 位

会社名 フクダ電子株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田 孝太郎
(JASDAQコード6960)

問合せ先
役職・氏名 専務取締役 藤原 潤三
電 話 03-5684-1558

特別損失の計上と平成23年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催されました取締役会において、東日本大震災における当社グループの被災状況を鑑み、特別損失を計上いたします。

また、最近の業績動向を踏まえ平成23年1月31日に公表いたしました平成23年3月期連結業績予想を下記の通り修正しますので、お知らせします。

尚、期末配当金は 今回の業績予想修正による変更はございません。1株当たり40円(年間80円)配当を予定しております。

1. 業績予想の修正について

平成23年3月期 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 88,000	百万円 7,500	百万円 7,500	百万円 4,300	円 銭 236.08
今回発表予想 (B)	百万円 90,100	百万円 8,000	百万円 7,900	百万円 4,100	円 銭 228.04
増減額 (B-A)	百万円 +2,100	百万円 +500	百万円 +400	百万円 ▲200	
増減率	% +2.4	% +6.7	% +5.3	% ▲4.7	
(ご参考) 前年度通期実績	百万円 88,147	百万円 6,999	百万円 7,006	百万円 3,498	円 銭 186.40

2. 修正理由

東日本大震災において 当社及び当社グループ会社の建物や商品の一部が損傷を受け、原状回復費用や減失損等 732百万円を特別損失として計上いたします。

尚、特別損失の計上要因(一部見積り計上を含む)は以下の3点です。

- ① 当社グループ会社の多賀城研究所(宮城県 多賀城市)が津波の影響を受けたほか、地震の影響で当社及び当社グループ会社の建物や商品の一部が損傷を受けました。これらの原状回復費用及び減失損として624百万円を計上。

- ② 在宅レンタル事業は主にお取引先医療機関を通じて患者様に機器類のレンタルしておりますが、津波の影響を受け 一部のお取引先に対する売上債権の貸倒損失や患者様にご使用いただいていた機器類の滅失損として49百万円を計上。
- ③ 被災された方をご支援（義援金、救護マット等の支援活動物資 等）するため平成23年3月期に既に実施した活動費用として59百万円を計上。

一方、業績面では 昨年度相次いで市場投入しました自社製品（心電計、血圧脈波検査装置、生体情報モニタ、治療用カテーテル 等）が国内販売において第4四半期も引続き伸張したほか、在宅レンタル事業、血球カウンタ 等も堅調に推移しました。

コスト面においては 引続き 原価低減や経費削減に努めた結果、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益は前回公表した予想値を上回る見通しとなりました。

当社の平成23年3月期決算発表は、平成23年5月13日（金曜日）を予定しております。

※ご注意

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。今後 業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

以 上